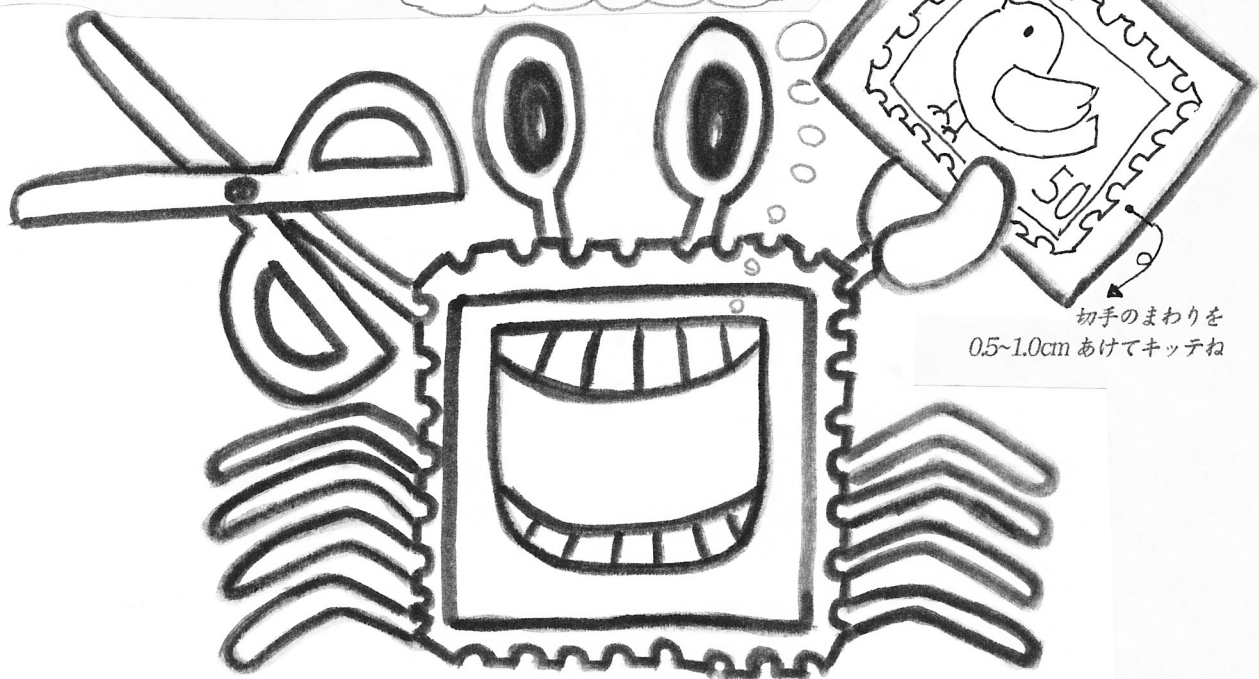


はさみ 1本 切手 1枚からはじまる あなたの協力

国際協力切手まつり

in やまぐち

「切手ボックス」ひと箱(7.5kg)が
ネパールでは半年分の授業料になるそうだ！
どんな勉強をしているのカニ？



期間中、使用済み切手をお持ちいただくと枚数に応じて手工芸品と交換できます
今日から集めて会場に持ってきてくれるカニ！！

2010年 **2月26日(金)~28日(日)** **アスピラート**

開催時間は日程表を参照 防府市地域交流センター(JR 防府駅天神口より歩いて1分) ☎0835-26-5151

特別企画 / **バンガラカレーを食べ語り合う会 & 野島こども合宿さんかしゃの集い**
2/27(土) 18:00~ 宗音寺 防府市鈴屋 会費: 100円

主催 ■(社)日本キリスト教海外医療協力会/海外協力切手まつり in 山口実行委員会
協力 ■アステ・ハマゴリ/いきいきアジア交流/人間いきいき研究会/野島歴史文化資料館
問合せ ■海外協力切手まつり in 山口実行委員会 (宇部市二俣瀬荒瀬 石田京子方) ☎090-8609-9724

JOCS と 切手まつり

日本キリスト教海外医療協会(JOCS)は、1960年に設立された保健医療協力活動をしているNGO(民間団体)です。主な活動は「アジアやアフリカへの医師や保健師、助産師などの保健医療従事者の派遣」「現地の保健医療従事者の研修を奨学金で支援」しています。これらの活動資金は、会費や寄付そして、「使用済み切手収集運動」(1964年より)により支えられています。現在この使用済み切手収集は、Eメールの普及などにより、収集量が減少という問題をかかえています。この活動は開始して45周年を迎えます。そこで改めて、使用済み切手収集運動の意味や効果を、より多くの方に理解し協力をしていただくために『切手まつり』を企画しました。

(東京、長野、愛媛でも開催しました)



アステ・ハマゴリ

我々は、2006年の夏からバングラデシュ南部のシタクンドゥという農村を訪ね、現地のNGO団体の診療活動を支援協力し、障がい児・者とその家族にリハビリや生活指導を行なっています。3月と9月のスタディツアーに参加できる医師、理学療法士、作業療法士、義肢装具士などの専門家を必要としています。

みんなで生きる



JOCSはアジア・アフリカへの保健医療協力を行っているNGOです

切手まつり in 山口実行委員会

いきいきアジア交流では、20年余りバングラデシュを小中高大学生や障がい者、勤労青年たちと訪ね現地のNGOの活動を通して、人々の暮らしにふれながら交流をしています。最近、バングラデシュで社会問題になっている船舶解体や児童労働、セックスワーカーの現状と問題が記載された英語の本を、高校生や大学生の力をかりながら日本語に翻訳することも活動の一つになっています。2008年夏、私たちはバングラデシュを訪ねた時、絶妙なタイミングでJOCSからの派遣医師 宮川真一さんに現地でお会いしました。その後、宮川さんが一時帰国された機会には、山口県内の学校や社会福祉協議会などで講演会を企画しました。お話の中で現在も使用済み切手が役立っていることを聞き『切手まつり』を開催することにしました。

期間中の日程表

	26日(金) 13:00~17:00	27日(土) 9:30~17:00	28日(日) 9:30~15:00
展示/JOCSの活動紹介 パネルやビデオで、派遣ワーカーの医療活動の紹介や、使用済み切手が活かされるまでの紹介をします。	終日	終日	終日
お話し(30分) JOCSの川口恭子(保健師)さんが、開発途上国での医療事情や派遣ワーカーの活動報告などを話します。ビデオも上映	——	11:00~ 15:00~	11:00~ 14:00~
紙芝居(10分) 『使用済み切手』が、開発途上国での活動に活かされるまでを、子どもたちにわかりやすく語ります。	14:30~	10:00~11:30~ 13:30~14:30~	10:00~11:30~ 13:30~14:30~
展示/山口県内のグループの活動紹介 アステ・ハマゴリ、いきいきアジア交流の活動をビデオやパネルで紹介します。	終日	終日	終日
切手整理の作業体験 「寄せられた切手を切る→仕分ける→箱に詰める、作業を行ないます。」	終日	終日	終日
紅茶チャイサービス バングラデシュのミルクティです。	終日	終日	終日